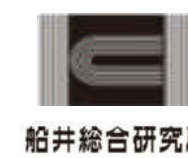


# 社長の元気ですか!



船井総合研究所

～橋本より～

こんにちは！橋本直行です。  
ゲイリー・ヴェイナチャック著「ゲイリーの稼ぎ方～ソーシャルメディア時代の生き方・考え方」(フォレスト出版)は、これからの時代の個人と企業のあり方を示唆した良書です。本書の中に、次のようなくだりがあります。

「才能ある社員を締め付け、公に語ることを許さない会社は、社員がビジネスの潮流に乗ることを妨げている。決してこの流れに取り残されてはいけない。」  
まさにそのとおりだと思います。19世紀は国家の時代、20世紀は企業の時代、そして21世紀は個人の時代です。

ツイッターやフェイスブックなどのソーシャルメディアがもたらす時代の変化を無視してはいけません。単なる流行モノと思っている経営トップは、まずいことになるでしょう。ぜひ、本書を読んでみてください。

吉橋本の『元気の出る言葉』  
『健康のトク』

暑いですね。今年は、例年よりも、さらに暑いように感じます。夏バテせずに、走り切れるようにがんばりましょう。

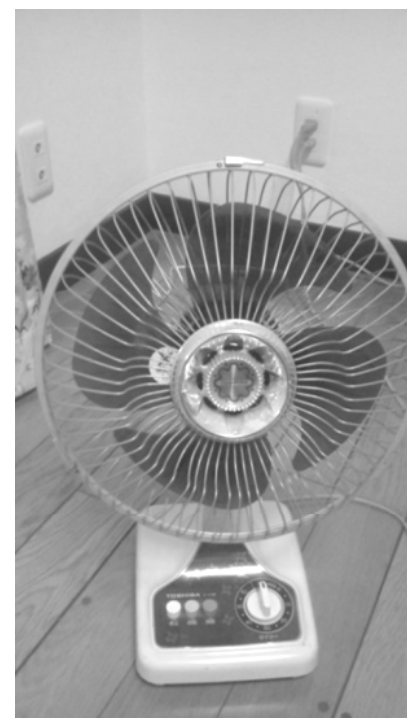


体調管理のポイントは、体内の循環をよくすること。水をたくさん飲んで、たくさん出すことだと思います。多くの人は、たくさん飲むことはしても、たくさん出すことは意識していないのではないのでしょうか？私の自宅では、冷房は使っていません。汗を出すためです。



使っているのは、扇風機と風鈴だけです。  
(写真は、愛用の扇風機とのツーショットです)  
たくさん水を飲んで眠り、朝、汗びっしょりになって起きる・・・老廃物を出して、夏バテしないためのポイントだと思います。

参 出口の『気合だ!』  
『素直は成長の糧』



祖父母にもらった  
40年前の扇風機(お気に入り)

今年で32歳になりましたが、この年齢になると誰かに叱られたり注意されることがめっきり減ります。仮に誰かに注意されたり忠告されても、そもそも聞く耳を持っていないのでうとうしいと思ったり適当にその場しのぎの受け答えをしたりしてしまいがちです。しかし、他人からの指摘や忠告ほどありがたいものはありません。いただいたアドバイスに忠実に従えば今の自分よりレベルアップできる訳ですから、他人からの忠告やアドバイスを聞かない程愚かなことはありません。

何より、未熟な自分にアドバイスしてくれるということは自分のことを気にかけてくれている証拠です。こんなありがたい話は本当にありません。今の時代は自分の親でも会う機会が少ないなどの理由から、会ってもなかなか自分が気付いていない悪い点を指摘してくれるなんていうことは少ないことです。  
他人からの忠告やアドバイスはありがたいと言って素直に受け入れなければなりません。どれだけ年を取っても素直であり続けられる人になりたいものです。今日も最後までお読みいただき、ありがとうございます。

参 小川の『元気が出る言葉』  
『元気が出る言葉パート2』

## 命運

「会社の命運はトップで99.9%決まる」。  
これは船井総研創始者である船井幸雄が言った言葉であり、船井総研が考える経営の原理原則の1つです。  
社長1人の言動1つ1つが会社経営の今後を左右します。ただし、会社の主役は社長であるというわけではありません。  
会社の主役はあくまで社員。その社員をいかに主役の座に

つかせるかが社長の役割であり、そのために会社をどういった方向性にしていくのかを決めて全身全霊を込めて突き進んでいくことが、社長がすべきことです。だからこそ会社の命運が99.9%トップで決まるのです。そのためにはトップだからからこそしなければならぬ「嫌なこと」もあります。中日ドラゴンズ落合監督は投手交代の際自身でマウンドへ行き交代を宣言します。ある時、落合監督は

その理由をこう述べました。「一番ブーイングを受ける場所、一番嫌な役割っていうのは監督がしなきゃいけない。コーチにやらしちゃいけない。罵声を浴びるには監督だけで十分なんだ。だからその罵声を浴びに行ってるだけよ」。この年、中日ドラゴンズは53年ぶりに日本一に輝きました。

四 堂谷の『今月のワクワク』  
『植物と人』

こんにちは、堂谷香菜子です。夏なので、ベランダでハイビスカスを育て始めました！先日やっと花が咲いて、大喜び。と思ったのもつかの間。それ以来全く花が咲きません。



箱に書いてある通りに栄養剤もあげているのですが、一向に状態が改善しません。本当に人と同じで、教科書の通りにはいきません。だからこそ。花が咲いたときの喜びもひとしおなのかもしれないですね。